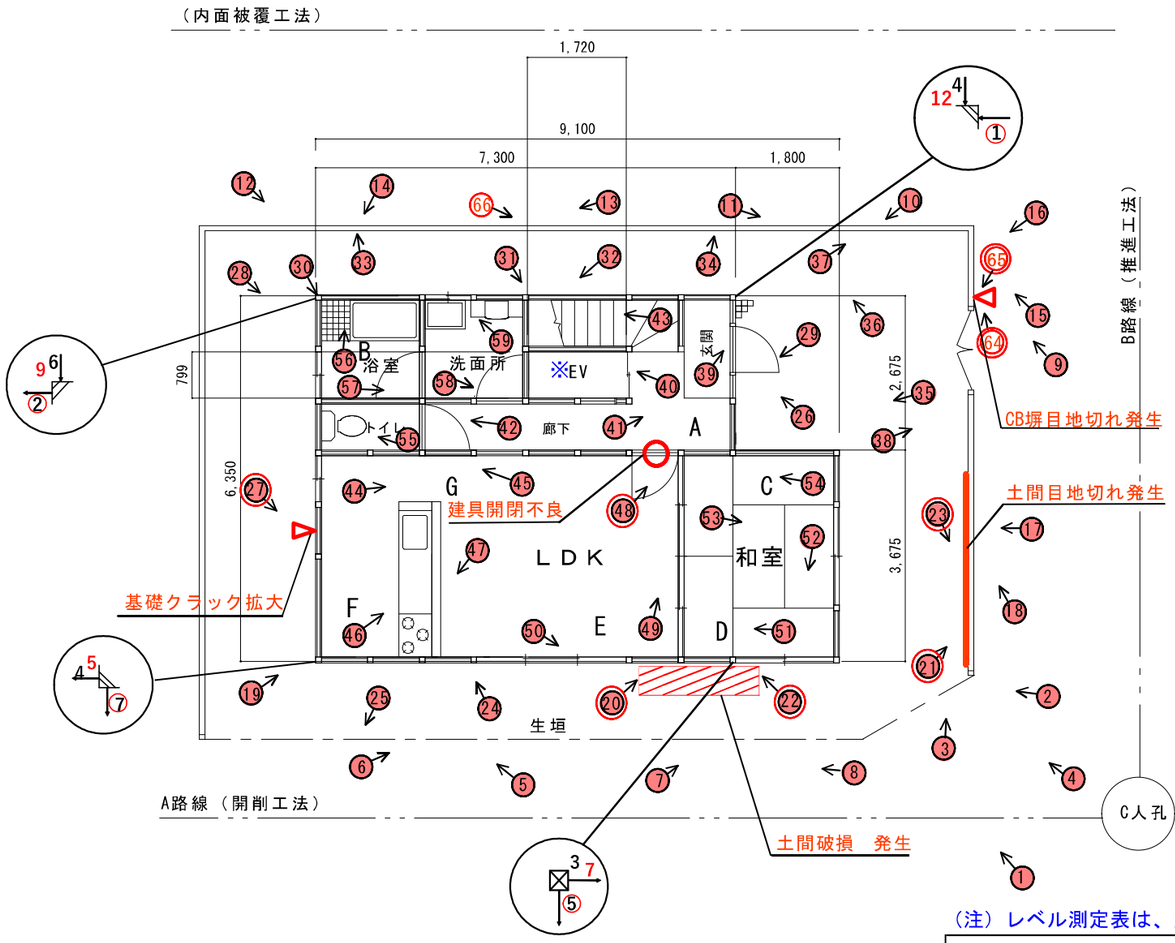
家 屋 工 作 物 現 況 図 （ 事 後 ）

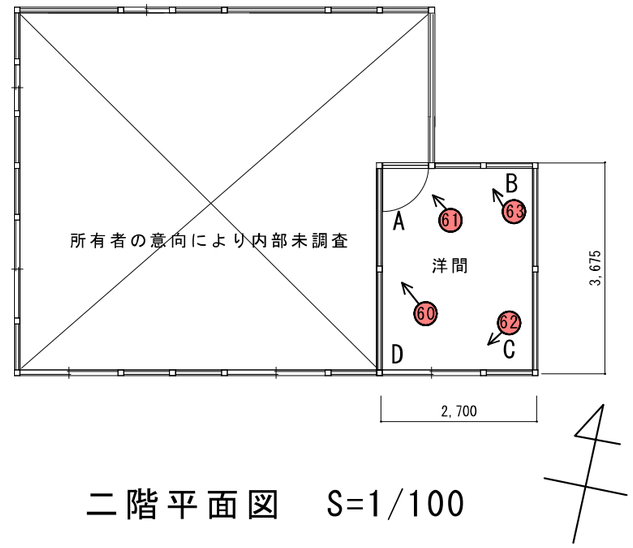
家屋番号	所有者氏名
1	東京　太郎

凡例
00 事前調査のみ撮影
00 事後調査のみ撮影
00 事前・事後調査共に撮影
00 事前・事後調査共に撮影（工事損害撮影箇所）
00 事後調査のみ撮影（工事損害撮影箇所）

図示以外の階における事前・事後調査は、所有者の意向により内部未調査



一階平面図　S=1/100



二階平面図　S=1/100

（注）建物内で調査した箇所について、建物調査床面積の計算を行うこと。

面積計算	
1F	2F
1.8×3.675＝6.6150	2.7×3.675＝9.9225
7.3×6.350＝46.3550	（小計9.92）
▲1.72×0.799＝1.3742	
6.615+46.3550-1.3742	
＝51.5958	合計　61.51㎡
（小計51.59）	

（注）レベル測定表は、別紙添付でも可とする。

レベル測定表（単位：mm）

測定箇所	段差	事前 測定値	事前 補正値	事前 相対値	事後 測定値	事後 補正値	事後 相対値	差
一階								
A	0	925		0	768		0	0
B	0	927		-2	774		-6	-8
C	-30	960	930	-5	810	780	-12	-12
D	-30	975	945	-20	838	808	-40	-40
E	0	940		-16	798		-30	-30
F	-30	984	954	-29	877	847	-79	-79
G	-30	980	950	-25	867	837	-69	-69

測定箇所	段差	事前 測定値	事前 補正値	事前 相対値	事後 測定値	事後 補正値	事後 相対値
二階							
A	0	930		0	780		0
B	0	931		-1	762		-2
C	0	940		-10	782		-22
D	0	941		-11	780		-20

（注）・家屋内部をすべて調査した（内部未調査箇所がない）場合を除き、EV（※部分）は調査床面積に計上しない。
・受注者本補修済の損害内容について記載する場合は、黒字とすること。（例：土間破損（受注者本補修済）等）
・複数階のある物件で、所有者の意向による未調査のために図面表記ができない階がある場合は、「図示以外の階における事前・事後調査は、所有者の意向により内部未調査」と記載する。

（A3ヨコ）